

東京大学大学院農学生命科学研究科に社会連携講座を設置

人とペットのウェルビーイング向上を目指し、食品・食品成分の研究を推進

株式会社ニッポン(社長: 大田尾 亨)は、2026 年 10 月に東京大学大学院農学生命科学研究科(研究科長: 東原和成)に社会連携講座「人とペットと環境のウェルビーイングのための食研究講座」を開設し、研究を開始しますのでお知らせします。

新たに設置する社会連携講座では、人とペットと環境のウェルビーイングの向上を目指し、栄養面や健康面に着目した食品・食品成分に関する研究および健康長寿に向けたソリューション開発を行います。社会連携講座の設置によって、大学との連携をさらに深め、食品や食品素材の新たな価値創出を行うとともに、研究成果を当社の研究開発や商品開発に活用していくことも目指しています。

ニッポンは、今後も大学や研究機関との産学連携を積極的に進め、健康寿命の延伸に繋がる科学的エビデンスを蓄積し、多様化する健康ニーズに応えることで、皆さまのウェルビーイング向上に貢献していきます。

【社会連携講座概要】

講 座 名 称	人とペットと環境のウェルビーイングのための食研究講座
契 約 期 間	2026 年 4 月 1 日から 2031 年 3 月 31 日までの 5 年間
設 置 場 所	東京大学大学院農学生命科学研究科内
研究テーマ	(1) 人とペットのウェルビーイングの向上を目指した、食品および食品成分に関する研究 (2) 健康長寿に向けたソリューション開発
担 当 教 員	大池秀明 氏 (東京大学大学院農学生命科学研究科 特任教授) 永田宏次 氏 (東京大学大学院農学生命科学研究科 兼任教授)